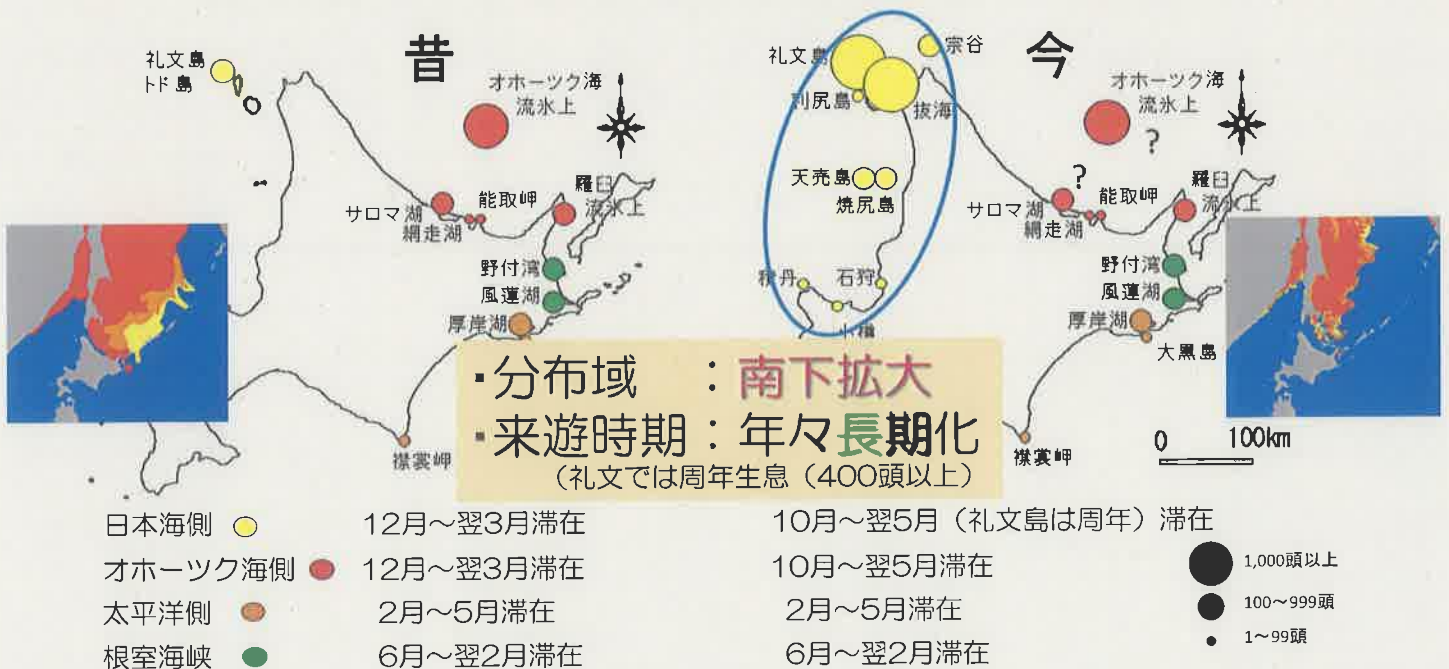


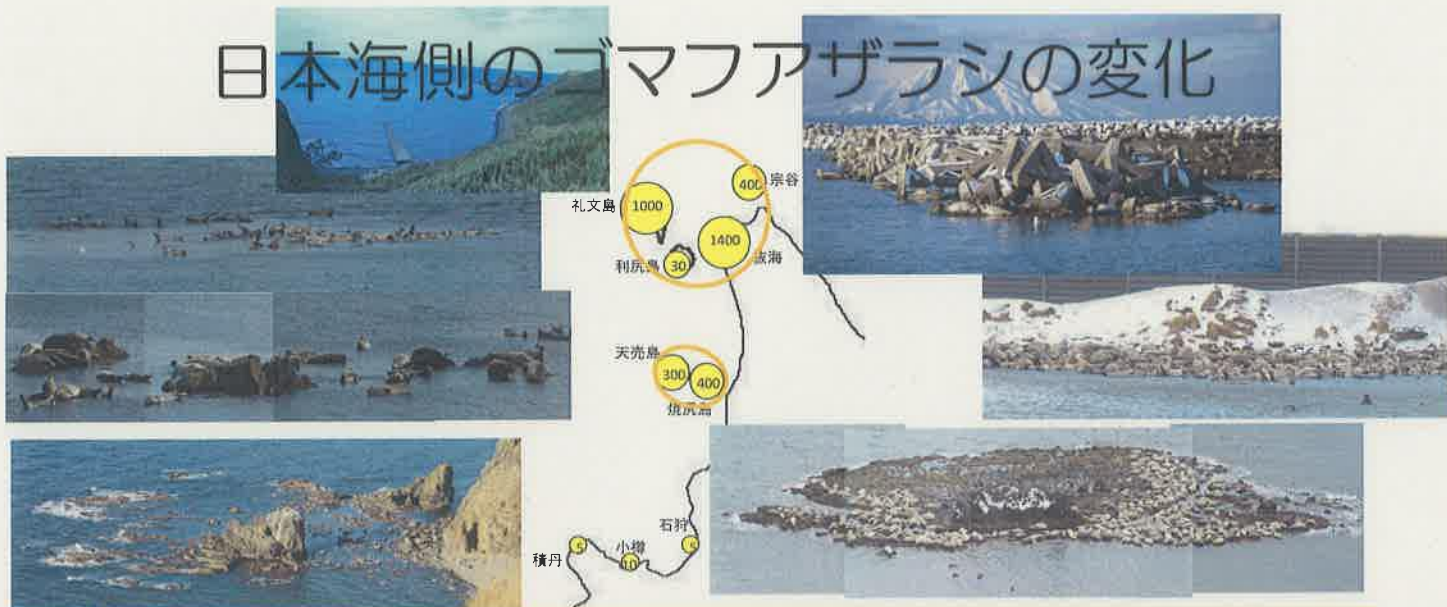
# 北海道アザラシ検討委員会

東京農業大学生物産業学部アクアバイオ学科  
 特定非営利活動法人北の海の動物センター  
 小林 万里

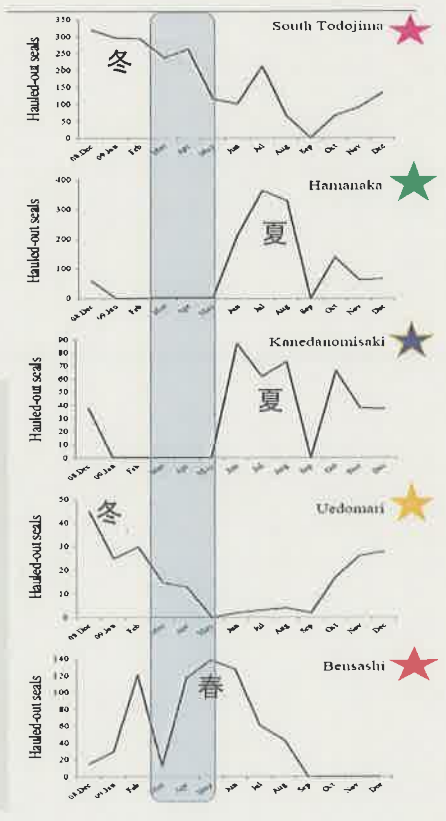
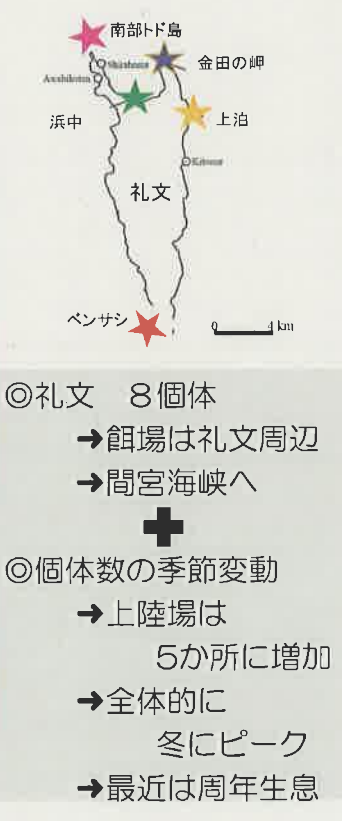
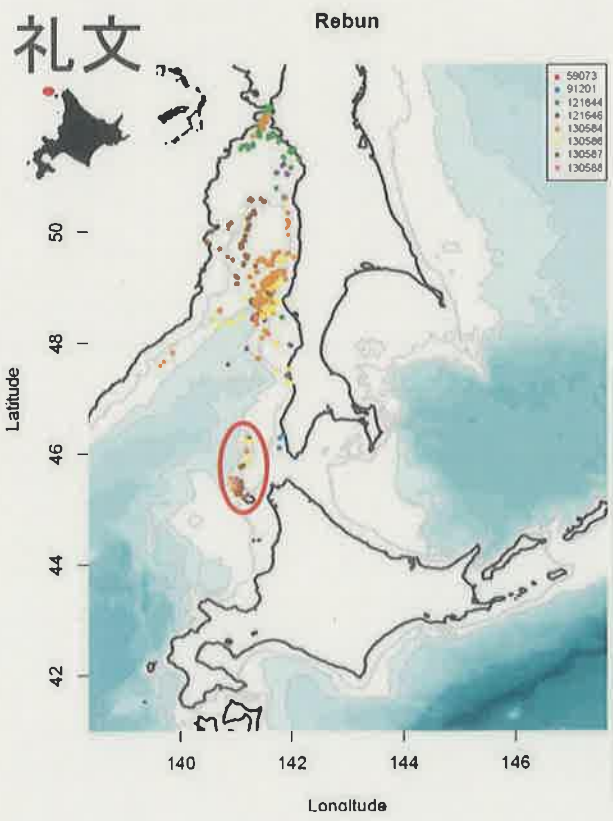
## ゴマフアザラシの生態変化～分布～



# 日本海側のゴマフアザラシの変化

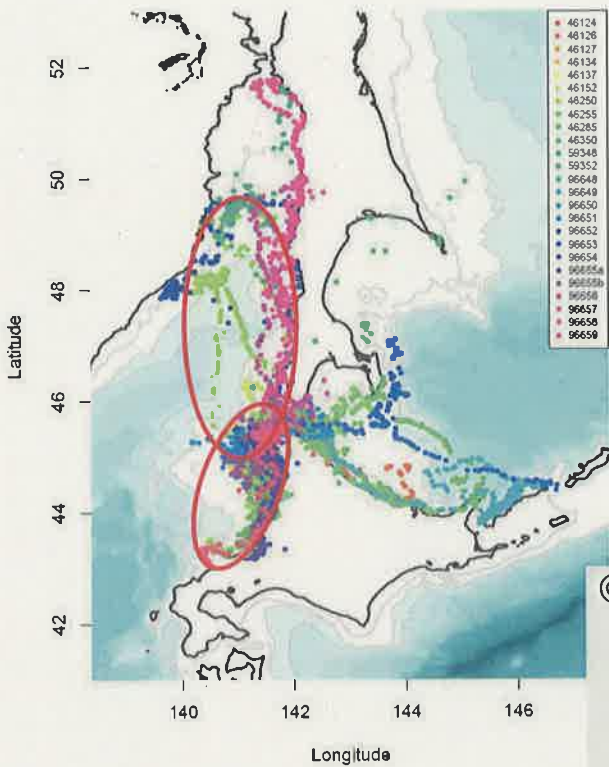


- 上陸場所：北部に**集中**  
(いろいろな地形を利用)
- 来遊個体数：年々増加
- 来遊個体：幼獣から成獣まですべての成長段階に利用  
(礼文島トド島では**繁殖確認**)

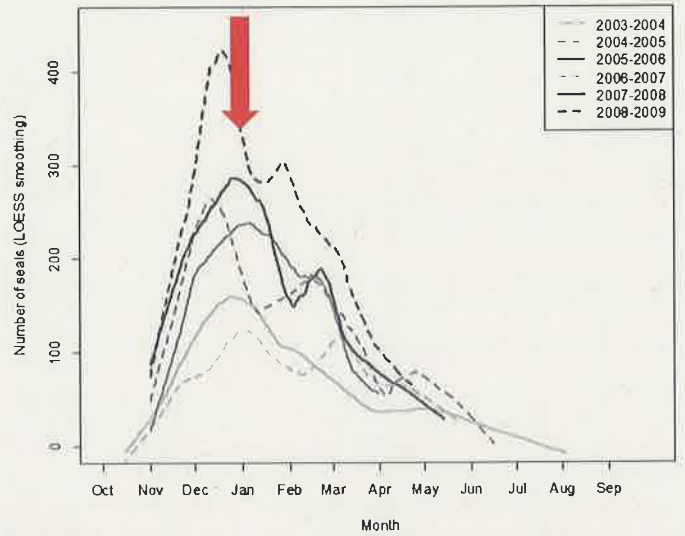




Bakkai



抜海



◎抜海 25個体

→餌場は

北500キロ、南300キロ

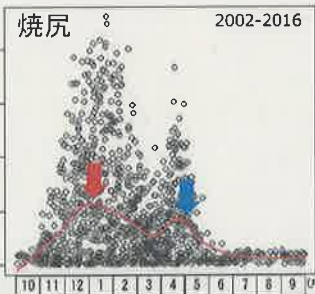
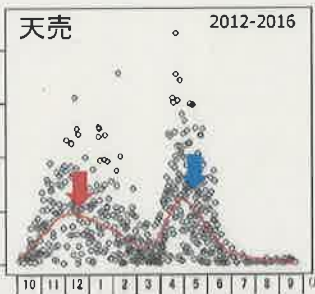
→間宮海峡&東サハリンへ

◎個体数の季節変動

→新上陸場

→冬にピーク

天売焼尻



◎天売焼尻の行き来確認

◎個体数の季節変動

天売も焼尻も新上陸場

→冬と春にピーク



◎冬個体 2個体

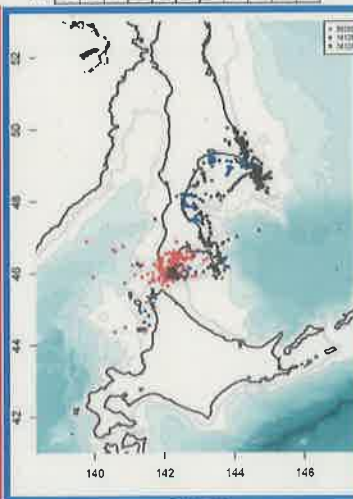
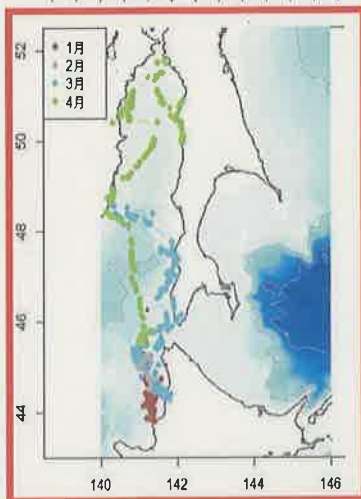
(天売0個体、焼尻2個体)

→間宮海峡へ

◎春個体 5個体

(天売4個体、焼尻1個体)

→東サハリンへ



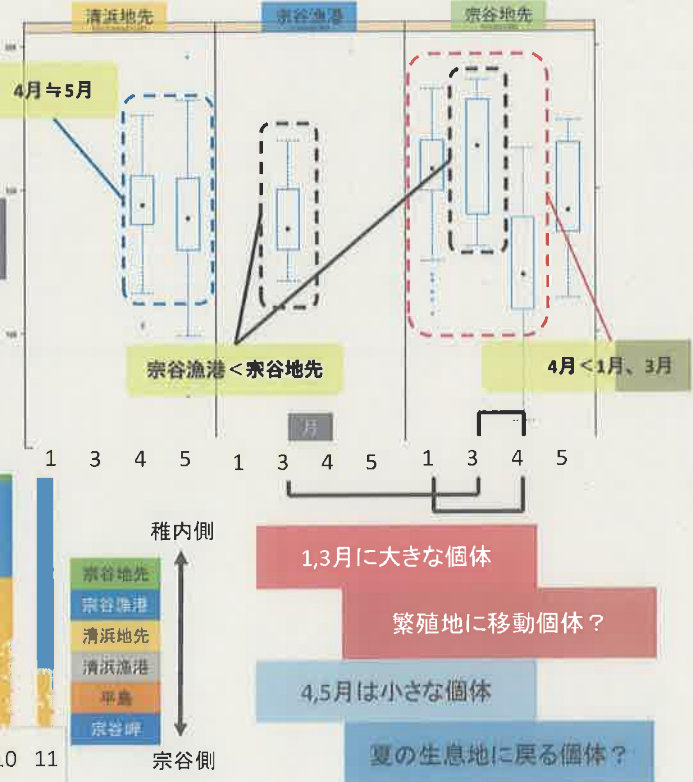
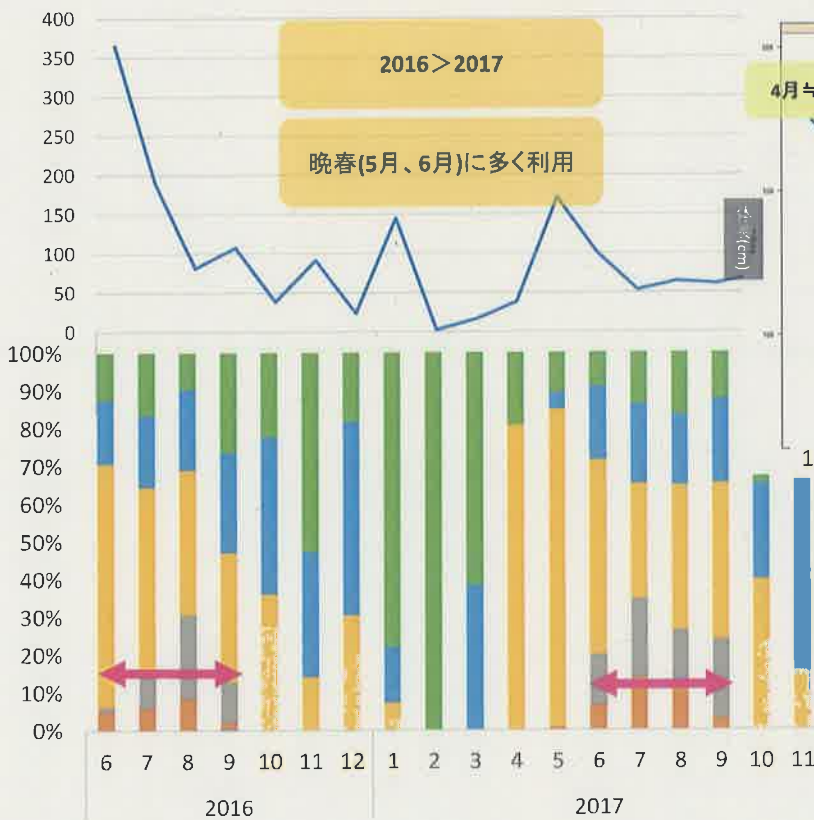
# 宗谷



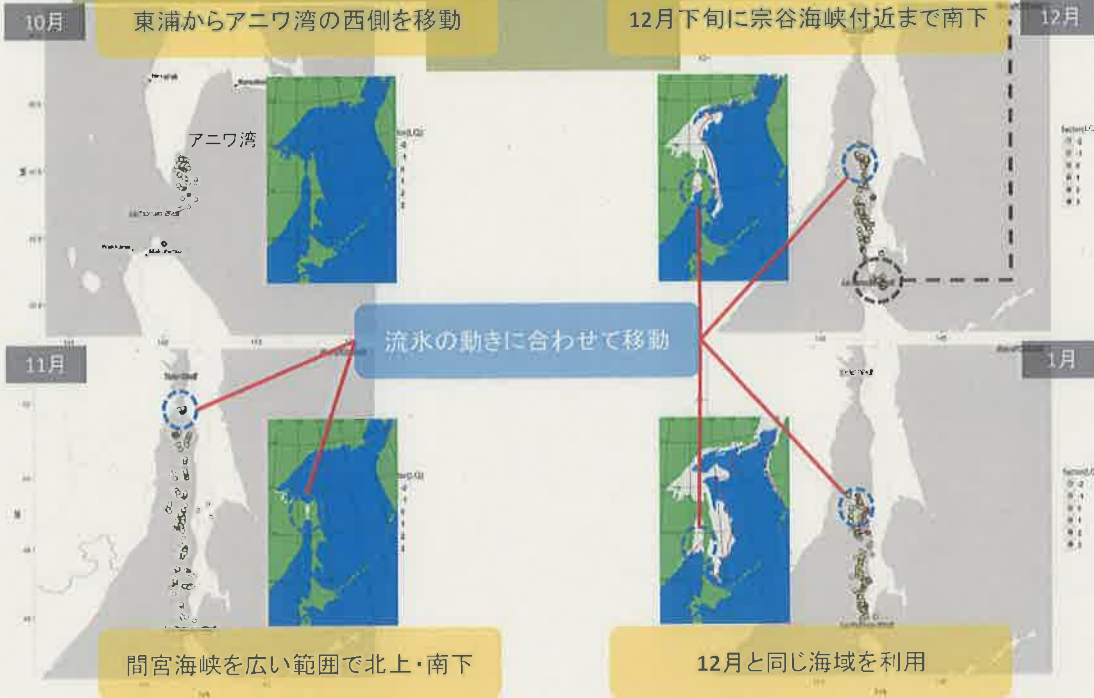
## 稚内側



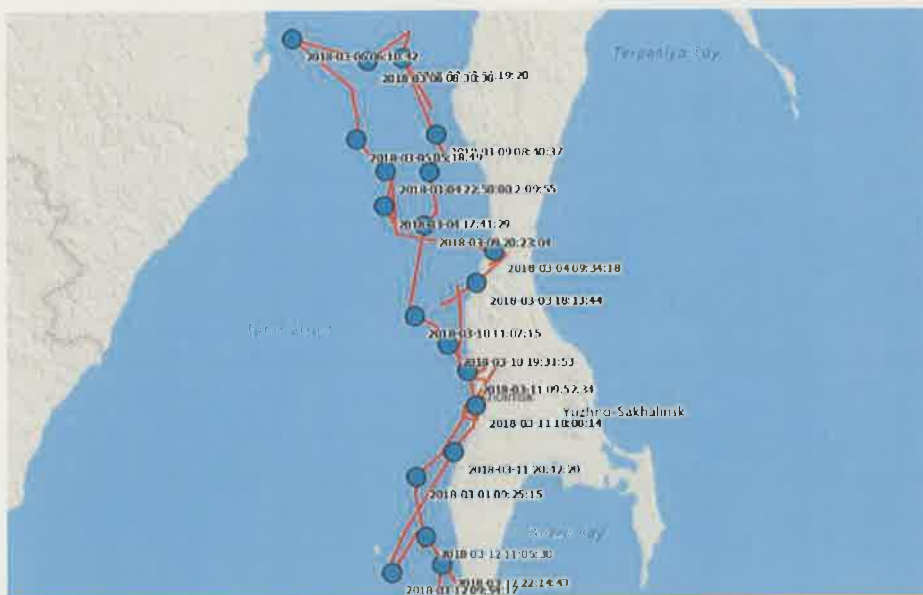
## 宗谷岬側



2017年10月21日に東浦にてサケ小定置網で混獲した  
当歳オスのゴマフアザラシ(体重:45kg,体長:110.8cm)に  
発信機を装着



その後...



3月19日現在、オホーツク海に向かっている？  
→夏の生息地は東サハリン？  
春の生息場所にもなっている？





## 【捕獲手順@トド島】



- ① 磯船1隻に漁師2, 3名、調査員1, 2名が乗船
- ② できるだけ上陸個体の死角に入るよう航行する
- ③ 捕獲ポイントに着くと同時に網を張り始める
- ④ 上陸個体を囲むように素早く網を張る
- ⑤ 必要に応じド玉を船から網内に投げ入れ、パニックにさせる  
銃声を利用することもある

### 礼文で使用する刺網の概要

長さ	一反 約150m)
目合い	36cm
目数	15
テグス	30号
ウキ	浮力200g, 1m間隔でつける
おもり	端にのみつける (重さ不明)

## 天売島での刺網捕獲方法





◎使用網

- 刺網(1尺2寸の2枚網 3反)
- 改良型刺網(1尺2寸の2枚網 1反)
- たも網

◎船で追立



◎使用網

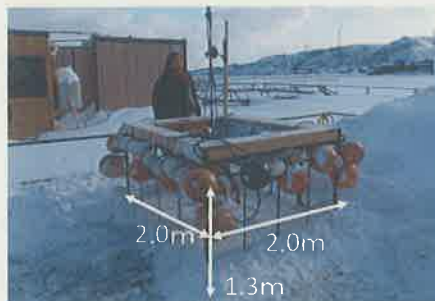
- 刺網(6寸の2枚網 3反)
- 改良型刺網(1尺2寸の2枚網 2反)
- タモ網(新開発)

◎網を刺した後、戻ってくるのを待機

白磯→赤岩→白磯



## 抜海での箱わな捕獲方法



設置場所

- ・抜海港内

設置期間と見回り

- ・1週間前後・数年/毎日

捕獲実績

- ・幼獣が多数(30頭前後)



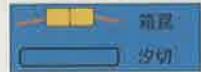
# 風蓮湖での箱わな捕獲方法

## 風蓮湖で使用した箱わなの概要

サイズ	150 × 90
蓋の形状	10枚蓋



7:37 箱罟設置(潮切の東側に設置)  
天気:曇り(霧)



設置日:2017年9月23日~12月1日

設置場所:かじか汐切に7基

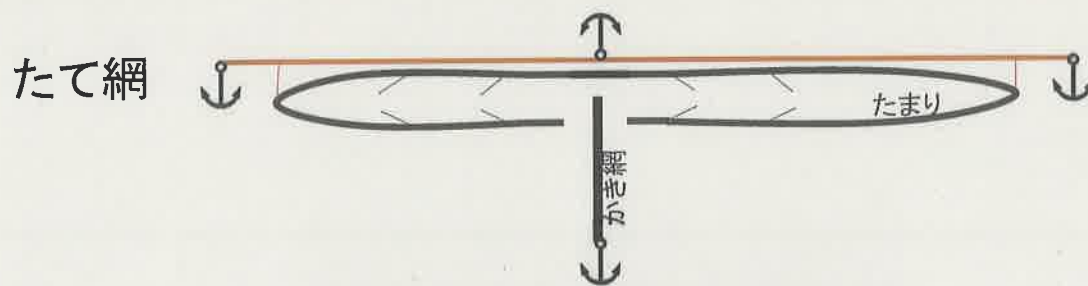
設置方法:二つの箱罟を連結させ、  
両サイドをアンカーで固定



※11月20日に箱罟改良

(中の網が蓋に引っ掛かり、蓋が開いたままになる  
箱わなの淵角に乗って、箱わなに落ちない  
→蓋の角を丸くする・淵角に杭をうつ)

# 風蓮湖でのたて網捕獲方法



## 風蓮湖における捕獲個体の特徴

No.	捕獲日	捕獲方法	生死	性別	体重(Kg)	全長(cm)	備考
1	2017/10/1	箱罟	生	♂	56.4	141.5	これ以外に箱罟で2回、たて網で1回捕獲されている
2	2017/11/22	"	生	♀	35	121	
3	2017/11/22	"	生	♂	38	124	
4	2017/11/25	"	生	♀	90	149.7	
5	2017/12/1	たて網	生	♂	74	153	
6	2017/12/1	"	生	♀	118	—	妊娠個体
7	2017/12/1	"	生	♀	77	—	
8	2017/12/3	"	生	♀	128	—	妊娠個体
9	2017/12/4	"	死	♂	38	130.4	
10	2017/12/4	"	生	♂	126	—	
11	2017/12/6	"	死	♂	100	183	
12	2017/12/8	"	生	♀	111	—	妊娠個体
13	2017/12/8	"	生	♀	121	—	妊娠個体

箱罟  
 たて網

設置期間 箱罟 2017年9月23日～12月1日  
 たて網 2017年12月1日～12月10日

- 成獣の捕獲割合が高い（たて網＞箱罟）
- 短期間で複数頭捕獲可能（たて網&箱罟（※箱罟改良後））
- 生きた状態での捕獲が多い
- 捕獲の浪費が少ない（たて網＞箱罟）

## 調査結果（個体数）

冬季（2016年11月～2017年2月）の確認個体数

調査年	礼文島	宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計	風蓮湖	野付湾
2017年	706	219	426	170	426	1947	89	—

春季（2017年3月～2017年5月）の確認個体数

調査年	礼文島	宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計	風蓮湖	野付湾
2017年	221	171	4	299	69	764	0	—

夏季（2017年6月～2017年7月）の確認個体数

調査年	礼文島	宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計	風蓮湖	野付湾
2017年	3*	138	0	148	22	311*	51	—

夏季（2017年8月～2017年10月）の確認個体数

調査年	礼文島	宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計	風蓮湖	野付湾
2017年	659	73	255	2	20	1009	92	—

\*は、礼文島のトド島のみ合計頭数



## 周年定着個体数の推移

調査年	礼文トド島	礼文島			礼文島	声問 宗谷	抜海		天売 島	焼尻 島	合計
	定点カメラ	トド島	北部	ベン サン			30日 まで	20日 まで			
H25年 (2013年)	—	19	553	33	605	224	8	8	5	8	850
H27年 (2015年)	530 (6)	—	414	73	【487】	161	85	85	121	29※	883
H28年 (2016年)	154 (5)	18	424	81	523	219	344	23	67	47	1,200
H29年 (2017年)	241 (7)	133	352	174	659	73	255	145	2※	20※	1,009

( )は定点カメラの数、※は定点カメラ調査、【 】はトド島抜き個体数

## 周年定着と冬季来遊個体数の推移(見直し)

周年定着個体数の推移

調査年	礼文島	声問・宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計
H25年(2013年)	605	224	8	5	8	850
H27年(2015年)	487	161	85	121	29	883
H28年(2016年)	523	219	23	67	47	879
H29年(2017年)	659	73	145	2	20	899

冬季来遊個体数の推移

調査年	礼文島	声問・宗谷	抜海	天売島	焼尻島	合計
H25~26年(2013 ~2014年)	1,080	193	908	349	381	2,911
H26~27年(2014 ~2015年)	594	—	741	178	502	2,015
H27~28年(2015 ~2016年)	404	161	601	223	503	1,892
H28~29年(2016 ~2017年)	706	219	426	170	426	1,947